

青葉区区民協働まちづくり事業紹介

当協議会の事業の他にも、次のような青葉区と区民の方々が一緒に取り組んでいる活動があります。

大倉ダムの魅力発信「鯉のぼり×大倉ダム」(R7.5.4～6)

今年も計40本の鯉のぼりが、大倉ダムの放流の水しぶきがかかる中、悠々と泳ぎました。ダム下公園では、工作コーナーやおふくろの味、シャボン玉体験コーナー等、様々な催しも行いました。これからも、こどもの成長を願う古くからの伝統を大切に、地域で力を合わせ、こどもたちの笑顔が溢れる楽しいイベントとして続けていきたいと思ひます。



仙台・作並回文の里づくり

今年度も宮城地区まつりに出店し、訪れた方々に「回文おみくじ」に挑戦していただきました。おみくじはカプセルトイに入っており「やる気で出来るや」のように回文になっています。中身はあなたの運次第！このカプセルトイは「湯のまち作並観光交流館 ラウンジ」などにありますので、ぜひお試しください。



仙台市ほたるの里づくり

仙台市ほたるの里づくり協議会では、毎年、絵画・ポスターコンクールを実施しています。目を見張る作品が多く出品されています。会員の研修も行われ、今年度は福島県桑折町の「うぶがの郷」に行ってきました。数多くのホタルの飛翔が見られました。



西公園キャンドルライトファンタジー (R7.12.13)

昨年引き続き、地域の皆様と共に、西公園で多くのキャンドルを灯すことができました。今後も、益々多くの皆様に暖かな明かりと笑顔をお届けできるよう取り組んでいきたいと思ひます。



みんなでつくる！西公園開園150周年記念フェス

開園150周年を迎えた西公園をお祝いし、西公園の魅力や次世代へつないでいくことを目的として、西公園北側エリアにて開催いたしました。ステージ発表や体験型コーナー、展示・販売などを通じて、イベント参加団体や地域の皆さま同士の交流も生まれ、多くの方が楽しい時間を過ごされました。



まちづくり活動助成事業

地域における市民と行政の協働によるまちづくりを進めるため、自主的・自発的にまちづくり活動に取り組む市民団体の活動に助成金を交付する事業です。毎年、1月から2月にかけて募集を行っております。区民の皆さんのまちづくり活動が、地域に根差した継続的に自立した事業へと発展するよう支援します。

事業名	団体名	事業概要
芭蕉の辻を基点としたまちづくり事業	一般社団法人 芭蕉の辻まちづくりの会	仙台駅から青葉山に向かうエリアの魅力的なまちづくりのため、仙台七夕まつり期間に笹竹飾りを大町通に設置するほか、講演会や絵画展を開催します。
～みんなが「楽都仙台」を実感するまちに～ストリートピアノで広げる「人の輪」	一般社団法人～東北を明るくする～仙台ストリートピアノ協会	青葉区中心部にストリートピアノを設置し、ミニライブを開催。音楽を身近に感じる機会や、地域の賑わい・交流を創出します。
四ツ谷用水ガイド養成・入門講座	特定非営利活動法人 水・環境ネット東北	四ツ谷用水の果たした役割や価値を次世代に継承するため、ガイド養成研修会を開催します。
関山街道・日本風景街道ルート登録プロジェクト	関山街道フォーラム協議会	国土交通省の施策「日本風景街道」のルート登録に向けて、講演会やワークショップなどの取組みを行い、地域活性化や観光振興につなげます。
作並・新川地区の地域資源を活かした賑わいづくり	特定非営利活動法人 作並・新川地区活性化連絡協議会	作並・新川地域で耕作放棄地を活用した花畑作りやクレンソウ栽培を行うことで、地域の魅力をPRし交流人口拡大とコミュニティ活性化を目指します。
台原地区の防災を考える(台原地区防災意識向上プロジェクト)	台原地区の防災を考える会	台原地区の防災についての実態を調査し、情報交換会や訓練などを通して防災意識の啓発・向上及び住民の交流を図ります。
お宮町「まち歩き」プロジェクト	「お宮町」まちづくり協議会	まち歩きなどの先進事例を学ぶ講座の実施や、地域の歴史的な資料の整理をします。また、ツアーガイドとなる人材を発掘・育成します。
生活困窮者見守り事業の行政等と連携に向けた企画会議及びスタッフ勉強会・就労支援歌声交流会	特定非営利活動法人 グッドニュース・プロジェクト	生活困窮者の支援を行うスタッフ養成の勉強会を行うとともに、歌声や音楽を活用した交流会で心のケアを行い、近隣住民との交流を図ります。
杜の都のクラフトフェア2025	杜の都のクラフトフェア実行委員会	クラフトフェアの開催及び商店街周辺のマップ作製により、商店街の活性化を図ります。また、工房ツアーや講演会を実施し、地域・観光振興を図ります。
錦ヶ丘ママのにこにこマルシェ	錦ヶ丘ママのにこにこマルシェ実行委員会	錦ヶ丘・愛子の地域コミュニティ活性化、育児中のママと子どものリフレッシュ、体験機会づくりのため、マルシェを開催します。
みまもり(見守り)のシステム化	オレンジクラブ広瀬の社	広瀬の社団地での孤独・孤立の発生を防ぐために、実態調査を行うとともに、地域社会のつながる場を作るためオレンジカフェを開催します。
広瀬川大橋 水辺の青空学校	GARDEN of RIVER, SENDAI project	広瀬川大橋周辺で毎月「水辺の青空学校」を開催し、川や水辺への関心を高め、「川のきっかけの場」をつくります。
かけこみ未来塾	かけこみ未来塾	家庭の経済事情に伴う学力格差の是正や、学習意欲・学力向上に寄与するため、無償で学習の場と講師による個別指導を提供します。
西公園150周年記念事業	西公園プレーパークの会	西公園プレーパークで3種類の草スポーツ行事を実施し、一緒にお祝いの機運を盛り上げることを目指します。
西公園開園150周年記念！青葉通フラッグ！！	青葉通まちづくり協議会	歩行者へのPRや西公園への回遊促進をはかるため、青葉通沿線に「西公園150周年」フラッグを掲出します。
西公園で人形劇を観よう！	みやぎ子どもの文化研究所	かつて人形劇や演劇などの文化活動の場所として使われてきた西公園で、子どもたちが文化に触れられる機会を作るため人形劇を開催します。
西公園ガイドブックをみんなでつくるプロジェクト	特定非営利活動法人 都市デザインワークス	西公園の歴史や魅力を伝えるためのガイドブックを制作するとともに、編集作業の一部をワークショップ化することで市民活動の機会を創出します。



杜の都のクラフトフェア 2025



錦ヶ丘ママのにこにこマルシェ



広瀬川大橋 水辺の青空学校



西公園ガイドブックをみんなでつくるプロジェクト

令和7年度 いきいき青葉区推進協議会 会報

杜の都 あおば 第33号



青葉区民まつり



宮城地区まつり



大倉ダムの魅力発信



西公園開園150周年記念フェス

編集・発行 いきいき青葉区推進協議会事務局 (仙台市青葉区まちづくり推進部まちづくり推進課内)
〒980-8701 仙台市青葉区上杉一丁目5番1号 電話022-225-8048
発行日: 令和8年2月
掲載記事の関連情報は、市政だよりまたはホームページでご確認ください。
<https://www.city.sendai.jp/aoba-chikishinko/aobaku/machizukuri/index.html> (仙台市公式HP>青葉区>まちづくり)
このパンフレットはリサイクルできます。(「雑がみ」へ)



会報編集会議メンバー (協議会役員)

会長 亀田 治
副会長 浅野 りり子 小野寺 彰
加藤 晴美 千葉 富士男

いきいき青葉区推進協議会とは

区民・事業者・行政が連携と協調を深めながら、主体的、自立的な青葉区のまちづくり活動を推進する組織です。町内会、学区民体育振興会、地区社会福祉協議会、小・中学校PTA等、さまざまな地域づくり関連団体が会員となっており、青葉区が運営を支援しています。

令和7年度活動報告

第37回青葉区民まつり

(R7.11.3)
(会場：勾当台公園いこいの広場ほか)

青葉区民まつり
公式 Instagram



「秋とふれあい、心を紡ぐ、青葉区民まつり」をキャッチフレーズに、勾当台公園いこいの広場、東一番丁通りなどを会場として開催しました。実施にあたり、多くの高校生や大学生、社会人の皆さまにボランティアとしてご参加いただいたほか、中心部商店街や企業の皆さま、区内町内会の皆さまから各種ご協賛をいただきました。会場内4つのステージではダンスや吹奏楽などの華やかなパフォーマンスが披露されたほか、マールロードおおまち商店街ではすずめ流し踊りを行い、大変な盛り上がりを見せました。また、グルメコーナーや様々な団体による展示・物販ブース、ミニSLや子ども向け体験コーナー、豪華景品が当たるスタンプラリー抽選会など、盛りだくさんの企画をお楽しみいただき、多くの来場者で賑わいました。



第37回宮城地区まつり

(R7.11.2)
(会場：宮城総合支所前広場ほか)

宮城地区の秋の風物詩として37回目を迎えた今回は、昨年度ご好評をいただいた「はたらく車コーナー」の出店内容をより充実させた他、毎年恒例のダンスや伝統芸能等のステージ発表、新鮮な地元産野菜の販売、子ども遊びや地元力発信コーナーなどを行い、様々な企画をお楽しみいただきました。



実施にあたり、多くの事業者の皆さまからご協賛いただくとともに、学生、企業、町内会の皆様にボランティアとしてご参加いただきました。

仙台の昔を伝える紙芝居

仙台の歴史、民話などを紙芝居の製作・上演を通して次世代に伝えていく事業です。令和7年度は、例年の青葉区民まつり等での上演のほか、宮城県立聴覚支援学校での出張上演会を行いました。みなさまからの上演依頼もお受けしています。



紙芝居作品の販売や作品・上演道具（舞台・太鼓・拍子木）の無料貸し出しも行っていきます。

青葉区令和風土記

現代版の風土記として、地域の現状や歴史を地域住民自らが調査し、冊子にまとめる事業です。今年度から新たに「上杉地区」と「立町地区」で令和風土記作成委員会を設置し、事業を開始しました。完成は令和8年度を予定しています。これまでに地域で発行された風土記は、青葉区役所まちづくり推進課の窓口にて販売しており、見本の閲覧も可能です。ぜひお手に取ってご覧ください。

風土記一覧

販売中 (800円～1,200円)

- ・東六地区・八幡地区・国見地区・川平地区・折立地区
- ・旭ヶ丘地区・木町通地区・宮城地区

完売御礼

- ・桜ヶ丘地区・五橋地区・荒巻地区・片平地区
- ・小松島地区・通町地区・中山地区



仙台伝統ものづくり塾

西公園開園150周年記念 鳴子こけし絵付け体験(8月)

西公園内の「こけし塔」にちなむ企画として、鳴子こけし工人・松田大弘氏を講師に招き、鳴子こけしの絵付け体験を実施しました。参加者は松田氏の指導のもと、伝統的な技法を学びながらオリジナルのこけしを製作。体験終了後には、西公園のこけし塔前に移動し、製作したこけしとともに記念撮影を行いました。



仙台伝統のお正月を学ぼう(11月、12月)

ものづくり塾の企画チームとの座談会を経て、「お正月と冬の手仕事」をテーマに二部構成で実施しました。
①仙台市歴史民俗資料館において、学芸員・渡邊直登氏による講話を実施し、仙台のお正月文化や冬の手仕事に関する知識を深めました。また、講話後には館内見学も行いました。
②仙台市シルバー人材センターの石川孝三氏を講師に招き、お正月飾り「輪通し」の製作体験を実施しました。参加者は石川氏の指導のもと、伝統的な製作工程を体験しました。
このほか、1月にはアトリエ・千日紅の橋本年古氏による「一閑張り製作体験」を行いました。市民の企画チームが中心となりものづくりの魅力を感じる講座を行いました。



令和7年度 いきいき青葉区推進協議会活動表彰

受賞者及び事績

魅力ある青葉区をつくるためにさまざまな活動を行い、その活動内容が優れている方々を、令和7年11月3日開催の青葉区民まつりにおいて表彰しました。



旭ヶ丘のホタルを育む会

旭ヶ丘地域のホタルを絶やさず次世代に残すため、台原森林公園「ホタルとメダカの里」の水路清掃・草刈りなどの環境整備や、ホタルの幼虫の餌であるカワニナを放流し、餌となるキャベツを与える活動を行っている。また、地域の小学生親子を対象に、ホタルの生態や保護活動に関する講座、カワニナの放流及び餌やり体験を実施している。

ハネコ踊り保存会

仙台北城築城時に堺から招かれた石工たちが伝えた「すずめ踊り」の原型となる「ハネコ踊り」を再興・継承するため、仙台・青葉まつりや大崎八幡宮奉納演舞、どんとロードなどの地元の祭りへの参加に加え、小・中学校での指導や大阪府堺市との交流などを通じて、踊りを地域内外に広め、文化の継承と地域活性化に貢献している。

蕃山登山道整備実行委員会

大梅寺経由と西花苑地区からの登山道整備を中心に、松枯れ・ナラ枯れによる倒木除去や、急斜面への階段・ロープ設置、登山道案内看板の整備を行っている。また、折立市民センターだよりでの活動報告や自然の魅力発信、自然体験学習のガイド、ふれあいまつりでの展示などを通じて、地域住民との交流と環境保全に貢献している。

西公園プレーパークの会

こどもの居場所づくりや、乳幼児家庭の子育て支援のために、西公園で自由な遊び場「プレーパーク」や「ちびぱーく」を運営している。また、大人と子どもが西公園のすばらしい環境への感謝・愛着を広げるために、西公園社の応援団事業として、公園の魅力を維持・向上させる活動を行っている。

西公園を遊ぼうプロジェクト

150年もの歴史のある西公園の魅力を変えて市民に知ってもらうため、西公園の歴史や自然、文化などを市民の手で掘り起こそうと、西公園内の花壇整備活動や花の歩話人ロード、こけし塔周りの生け垣の整備のほか、西公園あったかマルシェやよばなし西公園などのイベントを開催してきた。近年は、周辺の自然環境の豊かさを伝える社会実験「みつばちプロジェクト」にも取り組んでいる。

公益社団法人 仙台青年会議所 七夕花火祭特別委員会

昭和45年より56回にわたり継続的に西公園広瀬川付近において仙台七夕前夜祭として仙台七夕花火祭を開催することで、付近の賑わいや活気を醸成し、七夕本祭りへ向かう市民の一体感を盛り上げる活動を行っている。